

薬剤部は医薬品の管理・調剤・製剤・情報提供・病棟業務等を通じ、チーム医療の中で薬のスペシャリストとして他の医療従事者と協働し、患者に良質な医療を提供できるよう努めている。2020年度はコロナ禍の1年であったが、薬剤業務量はほぼ前年度と同水準であり入院患者減少の影響はほとんど受けなかった。一方、医薬品の欠品が相次ぐ中で薬剤の確保に奔走し、新型コロナウイルス感染症に対する治療薬の情報収集やワクチンの保管・管理・希釈・調製など業務量は一段と増加した。病院薬剤師の成り手が少なく当院の薬剤師数は依然として減少傾向ではあるが、2020年度は薬剤管理指導件数および退院時服薬指導件数が上昇に転じた。病棟担当薬剤師の取り組みが円熟し、病棟薬剤業務により薬剤師が患者の有害事象を未然に防いだ件数は月に約300件実施されており、病棟薬剤師の配置により薬剤師による安全な医療への貢献が示されている。薬剤部は薬剤部内の部署の垣根を超えた応援態勢など各部門間の協力により業務の質を維持しており、今後もさらに臨床現場で活躍できる薬剤師を育成し、今以上にチーム医療に貢献していきたいと考えている。

35-1 内用・外用剤処方調剤数の年度別推移 35 - 2注射剤処方調剤数の年度別推移 ■入院 ■入院 ■外来 ■外来 120 300 110 100 250 90 80 200 70 94.4 98.6 89.7 60 88.3 150 231.9 226.0 227.8 210.6 72.3 50 187.0 40 100 30 20 50 10 15.5 15.2 (万剤) (万剤) 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度 2020年度

-114-

2016年度2017年度2018年度2019年度2020年度

35-3 年度別処方調剤件数

,			`
1	11	+	١

	区	分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度 構成比率 (%)
入	内	外用剤	424, 579	399, 313	355, 243	438, 368	422, 289	38. 4
院	注	射 剤	607, 702	551, 703	455, 812	600, 629	571, 454	52. 0
外	内	外用剤	18, 843	17, 899	17, 631	18, 213	15, 274	1. 4
来	注	射 剤	67, 272	76, 178	74, 781	93, 275	90, 752	8. 3
合		計	1, 118, 396	1, 045, 093	903, 467	1, 150, 485	1, 099, 769	100. 0

35-4 年度別院内製剤調製量

(数)

	区	5	i)		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
内	用	液	剤	(本)	2, 682	1, 848	849	514	628
外	用	液	剤	(本)	1, 575	1, 287	1, 508	1, 549	1, 224
軟		膏	剤	(個)	2	50	452	500	479
坐			剤	(個)	184	139	186	306	66
内	用	散	剤	(包)	900	1, 200	600	900	300
カ	プ	セル	剤	(個)	68, 084	35, 531	35, 929	15, 159	24, 988
点	鼻、	点 耳	剤	(個)	230	158	290	338	377
点		眼	剤	(個)	4, 434	5, 177	4, 823	5, 035	4, 034
注		射	剤	(本)	656	416	470	536	524
滅	菌	液	剤	(本)	1, 408	1, 189	898	558	1, 370
散	剤 予	製分	包	(包)	14, 601	11, 540	10, 538	12, 017	7, 419
散			剤	(g)	900	200	200	350	300

※2017年度より表記方法変更

35-5 年度別注射剤無菌混合調製剤件数

(件)

00 0 十次加工机	万 1		(117				
K	分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度 構成比率 (%)
注射剤調製室	一 般 注 射 剤	20, 752	19, 424	14, 434	12, 360	10, 558	21. 5
外来化学療法室	一 般 注 射 剤	7, 939	9, 261	10, 090	11, 315	10, 807	22. 1
	抗 悪 性 腫 瘍 剤 (入院患者)	6, 361	6, 331	6, 759	7, 440	7, 599	15. 5
	抗 悪 性 腫 瘍 剤	10, 088	12, 615	14, 091	15, 367	16, 609	33. 9
	抗悪性腫瘍剤以外の 分 子 標 的 薬 (外 来 患 者)	2, 682	3, 094	3, 610	3, 935	3, 433	7. 0
	小計	27, 070	31, 301	34, 550	38, 057	38, 448	78. 5
合	計	47, 822	50, 725	48, 984	50, 417	49, 006	100. 0

※2017年度より表記方法変更

※2018年度より病棟薬局を注射剤調製室に変更

35-6 年度別無菌製剤処理料算定件数

(件)

区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
無菌製剤処理料1	9, 619	10, 594	12, 806	14, 509	14, 975
無菌製剤処理料2	11, 008	10, 073	7, 746	6, 828	6, 888

※2017年度より表記方法変更

35-7 薬品情報管理室問い合わせ件数の年度別推移

(件)

区	分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度 構成比率(%)
薬 品	鑑別	76	34	3	7	8	0. 7
採用・規制	削区分関連	312	314	245	219	258	23. 4
品名·	組成	59	41	28	48	24	2. 2
貯 法 · 罗 配 合	安定性· 変化	186	160	114	71	89	8. 1
薬効・値	更用 方 法	282	244	226	230	237	21. 5
副作用·	相互作用	91	79	67	69	77	7. 0
患者	説 明	13	12	27	17	20	1. 8
そ 0	つ 他	258	205	467	195	388	35. 2
合	計	1, 616	1, 277	1, 089	856	1, 101	100. 0

35-8 薬剤管理指導件数の年度別推移

35-9 退院時服薬指導件数の年度別推移



